

子ども図書研究室だより

2005.8.25 発行 NO.17

静岡県立中央図書館

<http://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/>

今を生きる子どもと本

間崎(大月)ルリ子氏講演会より

6月27日(月)県立図書館内の子ども図書研究室の開室一周年を記念して、間崎(大月)ルリ子氏による講演会が開催されました。県内で子どもと本に関わって活動されている大勢の方が参加され、子どもと本に関する間崎氏のお話に熱心に耳を傾けました。

昔の子どもと今の子どもは違うと感ずることが多くなりました。確かに、社会の大きな変化の中で子どもたちが変わった部分もあります。しかし、文庫を訪れる子どもたちを見ると、そうとばかりは言えません。お話を聞いたり読んだりする子どもたちの目の輝き、何でも遊びに結びつける発想、文庫の庭になった一つのミカンを喜ぶ姿、それらを見ると子どもたちに絶望することはないし、希望を見出すことができます。大人の配慮で子どもたちは真の姿を取り戻すのではないのでしょうか。

子どもたちはおはなしを聞くときに、主人公と一体となって主人公の体験を追体験しているようです。こうした読みは子どもだからこその事でもあります。無批判におはなしの中に入るといことは、おはなしの主人公の命をもらうことでもあり、その子にとっての生きる力を強めることにつながります。なぜなら、現実には体験できることは限られており、おはなしの中で一体化し経験することで経験の数を増やすことにつながり、これからの世界で体験することに処する力をはぐくむことになるからです。また、最後に「ほっ」として終われることも大事です。最後は大丈夫と保証することで、困難に対処する力ができます。

人の声によってその子に掛けられる言葉には心がかともなっています。そうした命ある言葉で、たくさんのおはなしを子どもたちにしてあげることが必要です。そういう経験が多い子は、次に記号である文字をよむ読書がすんなりできるようになります。幼いときに主人公のある文学をたっぴり体験することで、その後の主人公の無いおはなしの中の情報や知識を自分のものとして考えることができるようになるのです。

子どもはただ一つの事を学ばばよいのです。それは喜びです。喜びこそ分かち合えるものです。悲しみや苦しみも軽くするために分かち合いますがこれは相手を選びます。子どもを悲しませるのではなく、一緒に笑ううれしさを大切にしたいと思います。温かさ、力強さ、核心をつかむ力、惑わされない心の力、優れたおはなしの中には、かならずそれがあります。それを私たちは子どもたちと分かち合いたいと思います。

1時間半の講演時間は、大変短く感じられました。また、これからの活動に向かうエネルギーをいただい

たようにも思われました。講演の中で紹介された、N Yの図書館に届いたある精神科医からの手紙は、特に印象に残るものでした。

「重い精神の病を患った中年の女性。不幸な子ども時代を過ごした彼女が思い出した、子ども時代のたった一つの楽しい場面は、図書館でのおはなしの時間でした。あなた方のしていることは、そういう大切なことなのです。」

子どもたちにとって、おはなしの時間は楽しい喜びの時間なのです。そして、その時間は生涯にわたってその子の支えとなる時間になるのでしょうか。

(中村都美)

研究室所蔵資料紹介

『ウィリアムのこねこ』 2005年3月発行

マージョリー・フラック / ぶん・え
まさき るりこ / やく (新風舎)

左記の講演会の講師である「間崎(大月)ルリ子」氏が訳された絵本です。

ある日、4歳の男の子のウィリアムについてきた迷子の子猫。お母さんは、飼い主が見つからなければ、家で飼ってもいいと言ってくれたのですが、おにいさん、おねえさんと一緒に警察に行くと、なんとこの子猫には、家が三つ、名前も三つあったのです。

少し長めのお話ですが、全体的にやさしい雰囲気がたただよう絵本です。

原作は、1938年初出。作者の代表作に、『アンガスとあひる』(福音館書店)、『おかあさんだいすき』(岩波書店)などがあります。
(殿岡容子)

<<今、展示しています>>

現在、子ども図書研究室では「実りの本」というテーマで絵本等を展示しています。どうぞおいでください。(9月末まで)

<<イベント情報>>

村上康成美術館では、10月24日まで『10000ぼんのブナの木』(ひかりのくに)、『よだかの星』(岩崎書店)の原画展示を行っています。

【村上康成美術館】

場 所：静岡県伊東市大室高原 5-386

T E L：0557-51-8021

開館時間：AM10:00 ~ PM4:00

休 館 日：火曜日・水曜日(年末年始・夏休みを除く。8月22日までは無休。)

入 館 料：大人(高校生以上)700円

子供(小・中学生)500円